

令和8年度 信州大学公開臨湖実習③スケジュール

期 間 : 2026年8月5日(水)～7日(金) (諏訪臨湖実験所に宿泊)

場 所 : 信州大学理学部附属湖沼高地教育研究センター (諏訪臨湖実験所)
〒392-0027 長野県諏訪市湖岸通り 5-2-4 TEL : 0266-52-1955 FAX : 0266-57-1341

担 当 者 : 吉田 孝紀、宮原 裕一、岩木 真穂

協 力 教 員 : 笠原 里恵

日 程 と 実 習 内 容 :

- 7月27日(月) オンラインによる事前学習(8月4日まで: 吉田先生からの指示に従ってください) :
- 8月5日(水) 午後: 諏訪湖周辺での調査
周辺山地からの土砂の性質と特徴、堆積物試料の採取
(人数によっては徒歩による野外観察・室内実習とする)
諏訪臨湖実験所に宿泊
- 8月6日(木) 午前: 堆積物試料の顕微鏡観察
午後: 講義「湖沼調査の目的と方法」・「諏訪湖の水質浄化と生態系」
諏訪臨湖実験所に宿泊
- 8月7日(金) 午前: 諏訪湖での水質調査・生物試料採取
午後: 水環境の鉛直分布図を作成
- 8月10日(月)～8月21日(金) (オンライン) 事後学習とまとめ
- ① Web ページに掲載された他地域との堆積物の情報と比較し、諏訪湖周辺の土砂の特徴をまとめる。まとめた結果をパワーポイントファイルとしてweb ページに掲載する。これらをもとにレポート作成を行う。
 - ② 諏訪湖リアルタイムモニタリングデータから、水質変動を作図しその要因についてレポートを作成する。講評は後日 web ページに掲載する。

所 要 経 費 : 以下の費用は各自が負担すること。

- JR 上諏訪駅までの往復の交通費
- 実習中の食費 ※コンビニエンスストアなどで各自購入予定
- 諏訪臨湖実験所の宿泊費(2泊分)

留 意 点 :

- ・ 各自の常備薬と健康保険証は持参すること。
- ・ 野外活動を行うので汚れてもよい服装・靴(長靴可)とデイパック等を用意すること。
- ・ 雨天の可能性があるので、雨具(レインウェア)を用意すること。
- ・ データ整理のためノートパソコンを持参するのが好ましい。

参加申込み要項 (対象: 学部生(院生可), 定員6名)

- ① 単位の要不要にかかわらず、受講希望者は miyabar@shinshu-u.ac.jp へメール連絡してください。
- ② 次に、所属大学を通じて、下記書類を6月30日(火)までに信州大学理学部学務グループへお送りください。
 - ① 学部(研究科等)長の受入依頼文書
 - ② 特別聴講学生願書 —— 別紙様式: 湖沼高地教育研究センターHP「全国公開臨湖実習の申込みについて」参照
 - ③ 学生教育研究災害傷害保険加入証明書 —— 様式任意送付先: 〒390-8621 長野県松本市旭 3-1-1 信州大学理学部学務グループ
- ③ 受入決定者には許可書を送付します。
※参加希望者多数の場合はお断りする場合があります。
- ④ 別途、オンライン学習の方法など、実習の詳細をメールでお知らせします。

【要確認】 ※信州大学理学部の学生は、臨湖実習(Ⅲ)として履修することになります。